

未来を切り拓く児童生徒の
育成を目指したカリキュラム
・マネジメント「わかる」
「できる」 「たのしい」が
あふれる学校へ



令和7年度夏季校内教職員研修

今年度の研究

カリキュラムの充実 (年間指導計画の視点)

生活単元学習のモデルとなる
年間指導計画を作成、活用する
ことで系統的・発展的な指導に
つながる。

指導の改善 (自立活動の視点)

教員間で自立活動について共通理解が
図られ、自立活動の指導の目標、内容、
場面が明確になり、指導の改善につな
がる。

指導の充実 (ICT指導力向上の視点)

本校が目指す情報活用能力の一覧に
ついて整理、活用することで、ICT
等の指導力の向上につながる。

今回の内容

1 指導計画シートを作成し個々の
幼児児童生徒の実態把握から
具体的な指導内容を設定

2 グループで交流することで
指導の質を深める

3 自立活動のどの場面で
どのように指導を行うか
を整理し今後の指導に
役立てる

指導目標シート(流れ図)の作成

作成方法

指導目標:事前に対象児童生徒を決めてもらい、目標と目標を達成するために必要な
項目を6区分に分けてシートに入力してもらう。

具体的な指導内容や各授業での指導計画を、個人毎に付箋に記入し、模造紙に貼り付
ける。

発表方法

作成した指導目標シートを交流・作成した模造紙を貼り出し15分間自由に回覧した



次回研究だよりは

今回の研究に基づいた「指導の実践について」